

(4) 発育状態の世代間比較 (表5)

① 身長

子世代（令和3年度の調査結果）と親世代（30年前の調査結果）の体重を比較してみると、男子は6歳～9歳、11歳～15歳および17歳、女子は7歳～13歳で親世代を上回っています。また、親世代との体格差が最も大きい年齢をみると、男子は11歳で2.1cm上回り、女子は10歳で0.9cm上回りました。

② 体重

子世代と親世代の体重を比較してみると、男子は6歳～14歳で、女子は7歳～12歳で親世代を上回っています。また、親世代との体格差が最も大きい年齢をみると、男子は11歳で1.6kg上回り、女子は17歳で2.2kg下回っています。

表5 子世代と親世代の年齢別体格の比較

区分	学校種別	学年	年齢	身長 (cm)			体重 (kg)			
				令和3年度	平成3年度	差(R3-H3)	令和3年度	平成3年度	差(R3-H3)	
男子	幼稚園		5歳	110.6	111.1	△ 0.5	19.1	19.3	△ 0.2	
	小学校	1年生	6歳	116.8	116.6	0.2	21.6	21.3	0.3	
		2年生	7歳	123.0	122.7	0.3	24.4	24.1	0.3	
		3年生	8歳	128.3	128.1	0.2	27.3	26.8	0.5	
		4年生	9歳	134.0	133.5	0.5	30.9	29.9	1.0	
		5年生	10歳	139.2	139.4	△ 0.2	34.5	34.2	0.3	
		6年生	11歳	146.2	144.1	※2.1	38.7	37.1	※1.6	
	中学校	1年生	12歳	152.7	151.9	0.8	44.1	43.1	1.0	
		2年生	13歳	160.8	159.1	1.7	49.5	48.5	1.0	
		3年生	14歳	165.7	165.3	0.4	54.1	53.8	0.3	
	高等学校	1年生	15歳	168.3	168.1	0.2	58.1	58.7	△ 0.6	
		2年生	16歳	170.4	170.8	△ 0.4	60.3	61.2	△ 0.9	
		3年生	17歳	171.0	170.9	0.1	61.5	62.1	△ 0.6	
	女子	幼稚園		5歳	109.8	110.1	△ 0.3	18.8	18.8	0.0
		小学校	1年生	6歳	115.8	116.1	△ 0.3	20.9	21.0	△ 0.1
2年生			7歳	121.9	121.6	0.3	23.4	23.2	0.2	
3年生			8歳	127.4	127.2	0.2	26.6	26.2	0.4	
4年生			9歳	133.9	133.3	0.6	30.0	29.6	0.4	
5年生			10歳	140.5	139.6	※0.9	34.2	33.7	0.5	
6年生			11歳	146.7	145.9	0.8	38.7	37.9	0.8	
中学校		1年生	12歳	152.3	151.5	0.8	43.9	43.0	0.9	
		2年生	13歳	154.9	154.8	0.1	46.9	47.0	△ 0.1	
		3年生	14歳	156.8	157.1	△ 0.3	49.7	49.9	△ 0.2	
高等学校		1年生	15歳	157.7	157.8	△ 0.1	51.3	52.5	△ 1.2	
		2年生	16歳	157.9	158.0	△ 0.1	51.9	52.9	△ 1.0	
		3年生	17歳	158.0	158.6	△ 0.6	52.0	54.2	※△ 2.2	

(注)「※」印は、体格差の最大値を示します。

③ 11年間(小1～高3)の総発育量の比較(表6)

身長は6歳から17歳までの11年間の総発育量は、子世代(令和3年度の調査結果)が親世代(30年前の調査結果)よりも男子は0.6cm、女子は1.3cm少なくなっています。

また、体重の6歳から17歳までの11年間の総発育量は、子世代が親世代よりも男子は0.9kg、女子は2.7kg少なくなっています。

身長と体重の発育量を小学校の時期(6歳から12歳までの時期)と中学校・高等学校の時期(12歳から17歳までの時期)とに分けてみると、小学校の時期は、男子は身長および体重で子世代の方が親世代よりも多い一方、女子は身長は親世代よりも多いが、体重は親世代よりも少なくなっています。中学校・高等学校の時期は、男女の身長、体重ともに子世代が親世代よりも少なくなっています。

表6 子世代と親世代の年間発育量

区分	歳時	身長(cm)				体重(kg)			
		子世代		親世代		子世代		親世代	
		年間発育量	計	年間発育量	計	年間発育量	計	年間発育量	計
男子	6歳(小1)～7歳(小2)	6.5		5.6		3.0		2.3	
	7歳(小2)～8歳(小3)	5.7		5.1		3.1		2.8	
	8歳(小3)～9歳(小4)	4.6	36.3	5.6	34.4	2.6	22.0	3.0	21.2
	9歳(小4)～10歳(小5)	5.3		5.2		3.2		3.6	
	10歳(小5)～11歳(小6)	6.2		5.0		4.5		2.7	
	11歳(小6)～12歳(中1)	8.0		7.9		5.6		6.8	
	12歳(中1)～13歳(中2)	6.4		7.8		4.9		5.5	
	13歳(中2)～14歳(中3)	5.4		6.1		5.0		5.1	
	14歳(中3)～15歳(高1)	4.5	17.9	3.8	20.4	6.4	18.3	5.2	20.0
	15歳(高1)～16歳(高2)	1.3		2.0		0.5		2.6	
	16歳(高2)～17歳(高3)	0.3		0.7		1.5		1.6	
11年間の総発育量	54.2		54.8		40.3		41.2		
年間発育量の最も大きい年齢	11歳～12歳		11歳～12歳		14歳～15歳		11歳～12歳		
女子	6歳(小1)～7歳(小2)	5.7		5.9		2.4		2.3	
	7歳(小2)～8歳(小3)	5.5		5.4		2.6		3.0	
	8歳(小3)～9歳(小4)	6.4	36.2	5.9	35.8	3.3	21.5	3.2	22.6
	9歳(小4)～10歳(小5)	6.7		6.3		4.1		4.0	
	10歳(小5)～11歳(小6)	6.5		6.4		5.0		4.2	
	11歳(小6)～12歳(中1)	5.4		5.9		4.1		5.9	
	12歳(中1)～13歳(中2)	3.2		4.1		4.3		3.9	
	13歳(中2)～14歳(中3)	1.7		1.9		2.7		2.9	
	14歳(中3)～15歳(高1)	0.2	6.0	0.6	7.7	2.2	9.6	2.4	11.2
	15歳(高1)～16歳(高2)	0.8		0.7		0.6		0.8	
	16歳(高2)～17歳(高3)	0.1		0.4		△0.2		1.2	
11年間の総発育量	42.2		43.5		31.1		33.8		
年間発育量の最も大きい年齢	9歳～10歳		10歳～11歳		10歳～11歳		11歳～12歳		

(注)・年間発育量とは、身長、体重について1年間に増加した量を言います。例えば、平成15年度生まれの者の「6～7歳」の年間発育量は、平成23年度調査の7歳の体格から平成22年度調査の6歳の体格を引いたものです。

- ・11年間の総発育量は、6歳から17歳になるまでの発育量の合計です。
- ・子世代とは、平成15年4月2日から平成16年4月1日までに生まれた者で、平成22年度調査の6歳、令和3年度調査の17歳です。
- ・親世代とは、昭和48年4月2日から昭和49年4月1日までに生まれた者で、昭和55年度調査の6歳、平成3年度調査の17歳です。